



Rotary international District 2730
KAGOSHIMA & MIYAZAKI

ガバナー月信

Governor's
Monthly Letter

5
2014
May

ROTARY E-Club
ジャパン カレント(黒潮)

クラブ名
〈仮称〉

Japan Current

始動

いよいよ我が第2730地区にて始動した
E-クラブ「ジャパンカレント」(仮称)が
4月7日より仮クラブ例会を開催しました。
新しい希望に燃えて新会員候補が集っています。
なお多くの仲間を新しいクラブに紹介して下さい。

会員募集中!!

※詳細は国際ロータリー第2730地区ホームページにて

第2730地区の元気で朗らかな女性会員です。



延岡中央RC
池田和子会長、山下ヒサミ様、佐藤むつ枝様、矢野光代様

女性会員のお写真をお待ちしております。

2013-14年度

目 標

○職業奉仕（会員事業活達化）

○会員増強 年純増4%

○女性会員増強 年純増40%

○ロータリーブランド認知

ミッション・パッション・ビジョン



今月のロータリーソング

我がロータリーに栄えあれ

作詞・作曲：片山康雄（岡山後樂園RC）

奉仕の理想 かけつつ
 明るい笑顔に 支えられ
 飢えに苦しむ 人々に
 優しい愛の手 さしのべて
 築こう幸せ 世界の平和
 ああ 我がロータリー栄えあれ

ガバナー月信 目次

ロータリーの実践は職業奉仕から	大迫 三郎 ……	1
ロータリー財団	……………	5
お知らせ	……………	5
E-クラブについて	……………	6
クラブ便り	・都城RCより ……	10
トピックス	……………	12
VTT委員会より	……………	14
2013-14年度5～6月迄の主な行事実施予定一覧	……………	14
3月の出席率報告	……………	15
3月の寄付金傾向	……………	16
文庫通信	……………	17
入退会報告	……………	17

ロータリーの実践は 職業奉仕から

国際ロータリー第2730地区
2013～2014年度 ガバナー
大 迫 三 郎



4月12～13日第2700地区福岡県大会に於いてRI会長代理として、講演された元RI会長ビチャイ、ラタクルさん〈2002-03年度、国籍：タイ〉の話が素晴らしく、穴井元昭ガバナーがお送り戴いたものを転載させていただきます。

まさに私が感動する職業奉仕の認識を改めて得る事になりました。私が共感する感動の記録です。

第2700地区 地区大会 RI会長代理

ビチャイ・ラタクルRI元会長〈2002-03年度〉講演（13日）より抜粋

さて、友人であるロータリアンの皆さん、ロータリーの重要な要素の一つは、職業奉仕です。職業奉仕によって、ロータリーは、身近になり、健康的になります。

職業奉仕が、ロータリーの、基本原則として受け入れられているのは、もっともな事です。

そうです。我々は、他の組織がやっていない事をしている。職業奉仕は、ロータリーを、他のいかなる組織からも、峻別しているのです。

ロータリーの職業分類は、非常にユニークなものであり、世界的に、「ロータリーのトレードマーク」だと、認められています。

職業奉仕は、ロータリーの、基本的な特徴であり、一人一人のロータリアンに、社会が必要とする、倫理的な諸原則を守る、特別の権利を与えているのです。

職業奉仕は、職業上の高い倫理水準を思い起こさせます。またロータリーに入る前には、多分決して思う事のなかった、責任感を感じさせます。ロータリーの職業奉仕以上に、ベターで、より洗練された概念が、他の組織にあるでしょうか？

世界の多くの地域で、職業奉仕は、魅力的ではないように見えるかもしれません。しかし私の考えでは、世界的に、企業にとり、より一層必要になってきています。特に政府が、道徳律を保持して事をなす、政治的リーダーが、最高に正直で公正に事をなす、その際に、非常に大切なのです。

私は同意するのですが、今日の世界では、会社や、時には政府でさえ、生存をかけて苦闘しています。また企業や、政治のリーダーたちは、最も良い値、数値を示すよう、プレッシャーを感じ、倫理面をおろそかにする、その誘惑にかられるかもしれません。

近年、サブ・プライム・ローンの危機が起きました。沢山の金融機関は、合法的にビジネスをしていたはずだが（倫理的だったかもしれないが）、危機を迎えました。これらの銀行家たちが、高い誠実さ、高潔さを持つようとしていたか、疑問に思えます。

我々は皆知っているのですが、近年、倫理的でないビジネスをしている会社は、スキャンダルにまみれ、結局没落するのです。

同様に、専門的に、誠実でなく、高潔性を持たない企業のリーダー達は、一生の汚名を受けるでしょう。

誠実さ、高潔さは、人間関係にも影響します。つまり他の人が、あなたをどう見るか、そしてあなたと、ビジネスをしようとするかどうか、それに関わってきます。

ロータリーでは、高潔性は、複数の原則の上に成り立っていて、それに従えば、最高のモラルを維持する事になります。つまり、正直さ、忠誠であること、寛大さ、信頼できること、などです。

私の政治家として、またビジネスマンの経験から、次のことを確信しています。職業奉仕が、ロータリアンに最もふさわしく、社会に大変役立ち、自分自身をも向上させるものだ、という事です。

職業奉仕の概念は、ロータリーが1905年に創立され、その数年後、ロータリーの魅力をまし、その発展に、大変貢献したように思われます。

ロータリーの歴史を紐どくと、初めのサービス（奉仕）の考え、自分自身やクラブの他の会員に対する、ビジネスの上でのサービス（奉仕）の観念が、より高い位置に、つまり人の生活のすべての面で、他者へのサービス（奉仕）と援助—最終的には、全人類へのサービス（奉仕）に高められました。

この時点になると、重点は、「得ること」から、「与えること」に変わりました。何故なら、ロータリアン達は、他を助けようとする者に、利益が、ビジネスで得るものが、最も大きいと学んだからです。

ここでしばらく立ち止まり、自分自身に質問して下さい。

「職業奉仕の正しい方向に、我々は進んで行っているだろうか？」

「クラブで、あるいは地域社会で、職業奉仕を実践し、ロータリーを尊敬される存在にしているだろうか？」

皆さんが、どう考えるか知りませんが、私は職業奉仕が、我々がロータリーで今まで得たものの中で、最も貴重なものだと、保証し断言したいのです！

どんな犠牲を払っても、職業奉仕を保持し、維持しましょう！ そして心の底から、実践しましょう。

偉大な彫刻家、グットゾン・ボルグラムの話があります。彼は、アブラハム・リンカーン大統領の胸像を創っていました。

彼は大変その彫刻に没頭し、スタジオに一人でいることを求め、誰にも制作中の胸像を見たり、コメントするのを許しませんでした。

昼の日光が弱くなり、たそがれ時になると、制作中の胸像にカバーがかけられ、彼の努力を示すのは、床に転がっている石のかけらのみでした。

夜になると、掃除をする女性が、そのかけらを掃き出しました。

ついに、胸像が完成しました。ボルグラムが立って、出来上がった胸像を見つめていると、掃除婦が入ってきて、この傑作を始めて見ました。

彼女は、畏敬の念に駆られ、「ボルグラムさん、リンカーンがあの大理石の塊の中に入っている、それがどうして分かったのですか？」と言いました。

この話は、多くの男女の人たちが、ロータリーに入った時の状態によく似ています。

ロータリーに入会した時、どれだけのポテンシャル、可能性があるか、全く知らないのです。

彼らが経験をつみ、ロータリーの哲学、考え方を知り、活動に参加し、他の会員とふれ合い、自分たちが全く違う存在になっている、ロータリアンになっている事に気が付きます。

石のままの状態、それは人です。ノミヤ、彫刻する技術、それは職業奉仕だ、とも言えるでしょう。

職業奉仕は、本当に、ロータリーの心であり、“たましい”なのです。

友人の皆さん、私がここにやって来たのは、ロータリーがすべてに答えを持っているとか、どんな問題でも解決できるとか、そう言うつもりではありません。

確かに、ロータリーは宗教ではありません。しかし、私が知る限り、最も活動的な団体です。通常は集まって一緒に座ることがない男女を、国境を超え、偏見や、利害や、職業や、社会的な批判を越え、人々を、男も女も、一緒にする、一つにできる団体です。

私は、ロータリーが、皆さんを今ここにこのように集めた、その事実が最も意義があることだと、申し上げたいのです。もしより意義のあることをしなくとも、これだけで意義があるのです。皆さんは、福岡県、佐賀県、長崎県の各地からここに集まり、理解し合い、信頼し合って、ここに共に座っているのです。

これはそれ自体が、ロータリーの意義の深いことなのです。

しかし、それは皆さんが集まって、話し合い、食事を共にする、それだけではありません。「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」を実現するように、共に働き共に奉仕する、それが本当に意義があることなのです。

私は希望し、祈るのですが、皆さんが次のことを常に心に抱いて頂きたい。将来のRIのテーマが、どんなものであってもです。

「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」！ です。



ロータリー財団

地区年次寄付・恒久基金小委員会
委員長

(鹿児島東 RC)
中川 大作

ロータリーカードの推進について

ロータリーカードは毎日のお買い物や公共料金のお支払いで、財団活動に貢献できるカードです。主な特徴といたしましては、

- ・カードショッピングご利用金額の0.3%を財団に寄付
- ・ロータリーゴールドカードの年会費10,500円のうち、3,000円が財団に寄付
- ・貯まったポイントで財団への寄付が利用

さらに、新しく法人向けのビジネスカードが発行されております。

- ・カードショッピングご利用金額の0.5%を財団に寄付
 - ・ビジネスカード年会費3,150円のうち、1500円が財団に寄付
- 会社の経費決済にロータリービジネスカードを利用することで、ロータリー財団に貢献することができます。

日本でのロータリーカード利用状況をみますと、わが2730地区は最下位に甘んじているのが現状です。ぜひとも法人でのビジネスカードをご検討いただくとともに、ロータリアンとしてロータリーカードを利用していただくことをお願いいたします。



お知らせ

E-クラブ 設立に向けて、 候補者推薦・御協力金のお願い

第 2730 地区ガバナー 大迫 三郎
特別代表・パストガバナー 長峯 基

いよいよ私共第 2730 地区が期待する E-クラブ『ジャパン・カレント（黒潮）』が 4 月 7 日（月）12 時から仮クラブ例会を開催いたしました。会員皆様の御協力のお陰と感謝いたします。現在約 20 名の会員ですが、もっと多くの会員を擁する E-クラブとして国際ロータリーの認証を受けたいと思います。つきましては後日正式な文書にて改めてお願い致しますが、設立に向けた会員候補への推薦者を各クラブより一名ずつ、また、各ロータリアンより、お一人 500 円の御協力金をお願いすることとなりました。

E-クラブ会員は普通のクラブと権利義務、共に全く変わりませんが将来普通のクラブへのスライド入会の大事な要員でもあります。是非御理解の上、別途改めてお知らせさせて頂く文書を参照されまして、御協力の程、宜しくお願い申し上げます。

国際ロータリー第 2730 地区 E-クラブ『Japan Current』(仮クラブ名称) 会長候補よりご挨拶

国際ロータリー第 2730 地区
E-クラブ『ジャパン・カレント』
会長候補 東 岳 也

2014年4月1日Rotary E-club of 2730 Japan Current が仮クラブとして設立され、4月7日正午から第1回例会を開催いたしました。ここにたどり着くまでに大迫三郎ガバナーを始め、長峯基特別代表、深尾兼好開設準備委員長を中心に多くの方々にご協力頂いたことにまずは感謝をいたします。

私は、第1回開設準備委員会で大迫三郎ガバナーからご指名を頂き、現在会長候補として勉強をさせていただいております東岳也と申します。勤務先は2014年4月1日から阿久根市議会事務局に配属され勤務いたしております。

E-クラブについては皆さまもご存知のとおり、国際ロータリーが2004年から6年間の試行期間を経て、2010年の規定審議会で採択され、2010年7月1日からロータリークラブとして正式に承認されているものであります。

当地区においても試行期間が始まったころから、複数のロータリアンから実施に向けて検討できないか打診があったものの、実現するまでには至っていませんでしたが、今回、2013年11月に開催されたローターアクト年次大会の席で、ローターアクトの卒業生が大迫三郎ガバナー、山田地区青少年奉仕委員長と話す機会があり、実現に向けて話し合いを進めるよう、お声掛けいただいたことから始まりました。

その後、検討した結果、職業の関係上、昼に開催される例会に参加することができずロータリークラブに加入できなかった者でも、ウェブ上で例会を行うE-クラブなら参加が可能となり、ロータリアンとして活動ができ、他のロータリアンや地域の方々との触れ合いを通して、学びそして成長できる新しい形のクラブとして機能するのでは、との声があがり、設立に向けて動いていただくよう再度、大迫ガバナーに要請致した次第です。

このことを受け、大迫三郎ガバナーは、2014年1月29日、杉田博 日本ロータリーE-クラブ2650 初代会長を招聘し、E-クラブ設立についての勉強会を招集。その場でEクラブの設立を示唆、開設準備室長に深尾兼好前地区幹事を指名し、2月9日には地区運営委員会で年度内開設が正式に承認されました。2月22日第1回開設準備委員会では長峯基特別代表と会長・幹事予定者が決まり、3月15日第2回準備委員会では、鹿児島西ロータリークラブ、宮崎ロータリークラブがスポンサークラブ受諾を理事会承認したことが報告され、

2014年4月1日には、仮クラブとしてガバナーに認定をいただき、第1回例会を開催することができました。今後、この仮例会の実践が認められ、E-クラブがRIの承認を受けると、当地区の64番目のクラブとして誕生した志布志みなとロータリークラブから実に15年ぶりに65番目のクラブとして新クラブが誕生することになります。

私たちE-Clubは例会をウェブ上で開催することを除けば、権利、義務の一切において他クラブと何ら変わるところはなく、ロータリーの理念の理解者のうち、身体、距離、時間的制限をもった方、転勤、移転によってロータリアンの籍を失った方、ロータリーの将来を担うロータリー家族を中心に、地区内だけでなく世界中から地区にゆかりのある仲間を集めるつもりでいます。さらに今後はE-クラブの特性を考え、この第2730地区の情報発信を含め、全世界にあるロータリー地域で活動している仲間と奉仕の輪を作り、国際理解、親善、平和について考え、奉仕の理念について学び、そして実践をしていくこととなります。そのためには、2013-2014年度RIテーマである「ENGAGE ROTARY CHANGE LIVES」ーロータリーを实践し みんなに豊かな人生をーが実現されるように、それぞれが個々のロータリアンとして自覚を持ち、クラブとして活動をしていかなければなりません。また、例会以外でも会員同士の親睦を深めるために実際に顔を合わせ、互いを理解し奉仕活動を共にしていくためにも、多くのロータリアンからのご指導、ご協力を切にお願い申し上げます。

現在2回の仮クラブ例会を行っておりますが、この間、海外出張の者も国外から例会へ参加し、地区外の会員も例会へ参加しており、例会出席率は100%であり、E-クラブとしての特性を活用できた形となっております。

これからの計画として、創立会員候補として入会申込をした者たちと共に仮クラブとしての例会で実践を経験しながら、ロータリーについての研修・オリエンテーションをはじめ短期間でしなければならないことが多くありますが、まだ、5月20日をRIへのクラブ申請を目標としておりますが、その申請をするために20名に僅かに手が届かないところでもあります。是非、この2730地区に関係する方で、私たちと一緒にロータリアンとなり、社会のために学び、実践していく仲間を1人でも多く早急にご紹介いただけたらと思っております。

また、現在仮クラブとして運営を行っておりますが、地区内のロータリアンの方にも是非私たちのクラブにメーキャップとして足をお運びいただき例会へ参加し叱咤激励のお言葉をいただけたらと存じます。(仮クラブの期間も正式にメーキャップとして認められます。メーキャップ料については仮クラブ期間：無料、認証後：1,000円となります。)

今後も、長峯特別代表、設立準備委員会の方々をはじめ、スポンサークラブの皆様にもご協力をいただきながらRI認証に向け会員候補者全員が力を合わせて進みたいと思っております。今後とも地区内各クラブの皆様方のご指導、ご支援をお願いし、会長候補からの挨拶とさせていただきます。

Rotary



国際ロータリー第 2730 地区

ロータリーE-クラブ

会員募集要項

設立主意

「強いものが生き残るのではない、賢いものが生き残るのではない、変化に対応したものが生き残る」とはかのダーウインの言葉ですが、わがロータリーの創始者ポール・ハリスも「時代に適応し変化しなければロータリーではない」と言っています。ロータリーの理念「超我の奉仕」が不変かつ普遍のものであることに変わりはないが、奉仕の実践、組織の在り方は時代に適合して変化すべきだ。という事です。ロン・バートンRI会長も「インターネットはその技術の進歩に合わせて常にロータリアンの要望に応えることのできる有用なもの」として推奨し、THE ROTARIAN 他の指定誌を電子化すると共に Rotary.org を新しい検索とナビゲーション機能によって、世界中のロータリアンと繋がるツールに仕上げました。この時代の流れに沿うのがロータリーE-クラブです。E-クラブとは、主にオンラインで例会を開くロータリークラブの事です。6年間の試験期間を経て2010年7月1日より正式に国際ロータリーの認証クラブとなりました。従って例会をネット上で開くことを除けば、基本的に従来のクラブ（トラディショナルクラブ）と権利、特権、義務に於いて全く変わりはありません。2013年の規定審議会では地区におけるクラブ数の制限もなくなり、所在地域もクラブ理事会の裁量が認められ、全世界でもエリア指定でもよくなりました。ロータリーが将来に亘って第一級の職業奉仕を基盤とする人道的奉仕団体であり続けるための最良の方法だと認識しています。E-クラブへの参加者としては、

- ① 毎週の例会に参加するのが困難な、身体的、距離的、スケジュール的ハンディを持った職業人。
- ② 転勤により県外、海外に移住したクラブ経験者。
- ③ ロータリーファミリー（財団・米山学友、青少年交換OB、GSE、VTTの経験者、RA・IAのOB）、更にはロータリアンの子弟といった新世代との接点。

当面は、以上の方々を中心にチャーターメンバー（20名以上）を募集し年度内6月末迄の認証を目指します。
地区内各クラブ、メンバー各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2013-14 国際ロータリー第2730地区 ガバナー **大迫 三郎**
ロータリーE-クラブ開設準備室特別代表・PDG **長峯 基**
ロータリーE-クラブ開設準備室委員長 **深尾 兼好**

■ Eクラブとは

ロータリー E-クラブは一般のクラブ (Traditional Club) とその活動に於いて異なることはありません。毎週例会を開き、奉仕プロジェクトを実施し、ロータリー財団を支援し、会員同士の親睦を深めます。ただその大きな違いは、ウェブサイト上で例会が開かれるため、会員がそれぞれに都合の良い曜日や時間に例会に参加できることです。例会時間の柔軟性は多忙なスケジュール、体の不自由、遠隔地といった理由で出席が困難な人にとって便利な選択肢となります。また戦略計画に於けるクラブの多様化の一環として将来のロータリーを担う若年層 (ロータリーファミリー) 等を取り込むことにより会員基盤の強化とクラブ活性化を図ることに繋がります。

- **クラブ名称** 国際ロータリー第 2730 地区 ロータリー E クラブ 2730 ジャパン カレント (仮名称)

Japan Current

 [Rotary E-club of 2730 Japan Current]

奄美諸島から鹿児島、宮崎の南岸に沿って東上する Japan Current=日本海流 (黒潮) のイメージを借り、南日本を拠点として、日本、世界に情報を発信、交流の輪を広げよう。という夢とともに、神話の邦、南九州の誇りとして神武東征に準えたものです。※現在 RI 理事会への申請を準備中、認証後正式名称となります。

- **クラブの運営** 例会は 24 時間、ホームページ上で開催されます。例会に先立ちクラブの会長、幹事他各委員長がその週の伝達事項、協議事項を掲載しておき、例会期間中に会員が意見を書き込むのが一般的ですが、会員が例会用コンテンツをアップロードし会員がその話題でディスカッションしたり、スカイプを使って同時進行で顔の見えるコミュニケーションを楽しむことも可能です。会長挨拶を YouTube に動画で掲出しているクラブもあります。また親睦を深めるため、地区大会や地区の催事に合わせて可能な限り現地でミーティングを開くことが推奨されています。奉仕活動の実践はクラブで行うか、地区の事業に参加するか、または居住地近辺のロータリークラブの活動に参加することによって行います。

- **例会日** オンライン例会形式：毎週月曜正午～土曜午前0時 (土日および月午前中は更新時間)

入会資格

居住地は不問です。(但し日本語ができること、国際ロータリー第 2730 地区内に居住するロータリークラブ会員 2 名の推薦を受けることが必要です)

1. ロータリーの理念に賛同し、地区の活動に共感する成年男女
2. トラディショナルクラブが行う毎週の例会に参加するのが困難な、身体的、距離的、スケジュール的ハンディを持った職業人
3. 転勤により県外、海外に移住したクラブ経験者
4. ロータリーファミリーで職業奉仕に意欲があるメンバー (財団・米山学友、青少年交換 OB、GSE、VTT の経験者、RA・IA の OB 及びロータリアンの子弟)

- **費用** 入会金 **¥30,000-** 年会費 **¥60,000-** (上半期・下半期 各 ¥30,000-)

メイクアップ登録料 **¥1,000-** (他クラブからのビジター)

支 払 ホームページ上でカード決済が原則です。月払いも可能です。ロータリーカード (年会費無料) へのご加入をお勧めします。移籍会員、元会員の入会金は免除します。

入会手続き

- 1・地区内に在住するロータリークラブの正会員 2 名の推薦書と入会申込書を提出します。

元 (または移籍) 会員は、元クラブの会長署名のある「会員資格証明書」をご提出ください。ロータリー履歴が継承されます。

- 2・提出書類に不備がない場合、クラブ細則 (未定) に基づき審査、選挙されます。

- ①創立会員についてはガバナーまたは特別代表が面談の上決定
- ②通常の入会に際しては担当委員会が調査し理事会に報告
- ③理事会で承認された場合、幹事はその結果と職業分類を全会員に通知
- ④会員から異議がない場合、幹事は推薦者に通知し、担当委員会
がロータリークラブ正会員としてのオリエンテーションを行う

※面談が原則ですが、Eクラブの特性として遠隔地の会員に対しては冊子による解説となります。

- 3・入会承諾書を発送します。※入会金の納入を以て当クラブの正会員となります。

これらの必要書類はすべて WEB サイト RID2730 (国際ロータリー第 2730 地区公式サイト) にアクセスし、
【ロータリー E クラブ会員募集ページ】からダウンロードできます。

インターネットから手続きをする場合

サイト内から必要書類ファイルをダウンロード後、ファイルに必要事項を明記し、以下のメールアドレスに全てのファイルを添付して送信してください。



国際ロータリー第 2730 地区 都城地区事務所
E-mail: miyakonojo@ri2730.org

※メールの件名には

〇〇(あなたのお名前) <ロータリー E クラブ入会手続き> と記入下さい。

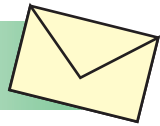
郵送による手続きをする場合

サイト内から必要書類ファイルをダウンロード後、プリントアウトしてすべての書類に記入してください。

郵送先



国際ロータリー第 2730 地区 都城地区事務所
〒885-0072 都城市上町 8-9 メインホテル 4 階



クラブ便り



● 都城RCより

宮崎全県インターシティミーティングを終えて

都城ロータリークラブ

IM実行委員長 木場智彦

去る3月9日(日)都城で2013~14年度の宮崎全県IMが都城RCがホストクラブになりメインホテルで開催されました。当日は宮崎県内298名の参加を得て行なわれました。午前中はIM実行委員長の開会宣言で始まり、友井ガバナー補佐の挨拶に続き、ホストクラブの木脇会長から歓迎の挨拶がありました。その後大迫ガバナーより挨拶があり、最後に池田都城市長より来賓祝辞をいただき式典は終了しました。

午後からは基調講演として、博多イブニングRCの過去ガバナーである小山田浩定様に「職業奉仕とロータリー」のテーマで講話をいただきました。そのなかで中国の古典の中で賢者と愚者の違いをはじめ、医療界のこと、会社設立のときのエピソードなどで根底にあるのはロータリーの精神であることを話されました。その後本会議では「職業奉仕と私」のテーマのもと分区代表の4人の方に発表していただきました。最初は、延岡東RCの吉村隆明さんに「障害者支援と私」



という題で、障害者の実習を通して社会に出る機会をあたえ、人間的に成長させることを心がけているとのことでした。又二人目は佐土原RCの梶田與之助さんによる話で、野菜の種苗業の現状と佐土原なすのこと、作物に対する感謝の気持ち、又RCの出会いで禁煙できて、病気が発見できたことなどを話されました。3番目は日南RCの阿部政廣さんによる発表で、金融業界で信用金庫の歴史を話され、地域社会で貢献するためには感動を与えなければならない。そのためには信頼が大事であることや青少年委員会のとき高校生の就職試験模擬面接をしたときの体験を交え、職業を通じて社会に貢献することの大事さを話されました。最後は小林中央RCの原田武寛さんで若いとき野菜の移動販売をしていたころの苦労話や、その後不動産・建設業をすることになり、最近では知的障害者の施設を作るようになった経緯。そして地域に必要とされ、愛される会社を目指して職員にボランティアの経験をさせていることなどを話されました。

最後に大迫ガバナーより講評を頂き、ガバナーが日頃から言っておられる「ロータリーの最も根底にあり、第一義である職業奉仕を全うすること。すなわち人々のためにいかに尽くすことが出来るかが職業奉仕を実践するロータリーの原点である」の意味が分かったような気がしました。基調講演をいただきました小山田パストガバナー、ガバナー、4ガバナー補佐の皆様、発表をしていただきました各地区代表の皆様にご心より御礼を申し上げて終わりにしたいと思います。ご協力誠にありがとうございました。



平成26年2月11日(火・祝)
南日本新聞

**加治木・台湾
友情を確認**
RCC会員が来日
始良市の加治木ロー
タリークラブ(RC)
と姉妹盟約を結ぶ台湾
員林西南RCの会員ら
が1日、同市を訪問し
た。加治木の性応寺で
加治木RC会員らが出
迎え、長年の交流を土
台にした加治木と台湾
の友情を確認した。
両RCの付き合いは
1983年に始まり、
両会員が毎年交代で訪
問。3年前の東日本大
震災の際は台湾側会員

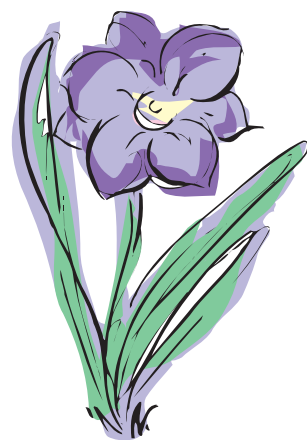


大きな拍手で歓迎される員林西南RC
会員ら
＝始良市の性応寺

も胸を痛め、いち早く被災地へのお見舞いを寄せるなど民間ベースで日台関係を深めている。95年からは子供たちのホームステイに取

り組み、日台交流の裾野拡大に熱心だ。訪れた員林西南の一行は、会員12人と小学生8人。加治木の池崎喜八郎会長(81)が交

流の歴史を振り返り、「近年は台北と鹿児島を結ぶ航空路線がにぎわい、行き来が盛んになっている。ホームステイにより青少年の国際感覚も豊かになってきた」と台湾との関係進展を評価した。員林西南の王信康会長(70)も深く賛意を示し、若い世代へ交流をつなげ絆を強めていこうと誓い合った。一行は2泊3日の日程で滞在し、小中学生は同世代がいる世帯にホームステイし異文化を体験した。



平成26年2月13日(木)▶
南日本新聞

台湾の児童と仲良く

加治木・永原小 体験入学で交流



児童に歓迎される王宇寰君(左から2人目)
＝始良市の永原小学校

始良市の永原小学校が体験入学した。児童に4日、台湾の小学生らは身ぶり手ぶりで会

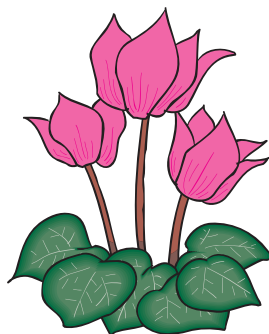
話して異国の友人を温かくもてなし、しばし国際交流が弾んだ。

訪れたのは、加治木と台湾・員林西南両ロータリークラブの交流で来日した6年生の王宇寰君。5・6年の複式学級15人の教室で一緒に授業を受けた。

台湾では3千人、6年生だけでも300人のマンモス校へ通う王君。全児童43人の永原小に驚いた様子だったが、中国語読みを書いた名札を胸に着けたクラスの仲間が歓迎されると笑みを浮かべ、みんなと仲良くなっ

た。言葉は通じなくても習字で名前を書いて紹介したり、外国語活動の時間は英語を中国語に置き換えて学習し、理解を深め合った。児童らはジェスチャーで王君と盛んに会話し、中国版の「じゃんけんぽん」を覚えるとゲームをして楽しんだ。

5年の山口垂愛さんは「中国語をいっぱい教わった」と満足そうに話した。家庭でも王君と過ごしたホームステイ先の6年の川井田奈音君は「王君と話をして台湾のことがよく分かった」と交流を喜んだ。(黒田昌平)



社会奉仕頑張って 宮崎RCが2団体助成

市内で授与式

社会奉仕に専念する団体へ支援金を贈呈した
宮崎ロータリークラブの授与式



社会奉仕に取り組む団体への支援制度を設けている宮崎ロータリークラブ（池ノ上克会長、96人は8日、宮崎市のホテルで支援先の2団体への授与式を開いた。NPO法人ホームホスピス宮崎（市原美穂理事長）と日本ホーイスカウト宮崎第3団（倉崎文夫団

委員長）に支援金が渡された。支援制度は昨年の同クラブ創立60周年を記念し、設立。同市内に拠点を置いて社会奉仕活動に取り組んでいる団体を選び、年間10万円を最長2年にわたり助成する。同法人は介護の必要な高齢者が共同生活を送るホームホ

中央C 社会奉仕、明るい職業賞 富山、甲斐さん表彰

延岡中央ロータリークラブ（賞（クローバー賞）」と「明るい池田和子会長）の「社会奉仕 職業賞」の表彰式はこのほど、



富山 隆志さん



甲斐 誠さん

スピスの運営や実習受け入れ、同団は野外活動や募金活動を通じた青少年育成などがそれぞれ評価された。池ノ上会長から支援金を受け取った市原理事長は「市民の応援をいただきながらホームホスピスを発展させていきたい」、同団の兒玉英敏副団委員長は「社会に役立つ青少年を今後も育てていきたい」と話した。

▲平成26年4月11日（金）
宮崎日日新聞

▼宮崎日日新聞 掲載日不詳

延岡市のホテルメリージュ延岡であった。「社会奉仕賞」はJICA九州国際協力アドバイザーの富山隆志さん（61）同市緑ヶ岡、「明るい職業賞」は特別養護老人ホームみみのり園デイサービスセンター主任の甲斐誠さん（50）同市北方町IIが、それぞれ受賞した。

富山さんは、地域や学校と協力して自然環境保護、北川水系のホテルの再生、新燃岳降灰除去などの活動に積極的に取り組んでいる。また甲斐さんは、朝夕のデイサービス利用者送迎の段取りや業務の企画、立案などに携わり、利用者に対し思いやりに満ちた誠実な態度で接するなど、職場において大きく貢献している。表彰状を受け取った富山さんは「皆さんの理解と協力があったので活動。これからも地域や社会のため何かできればと思っています」、甲斐さんは「この賞に恥じないよう、これからも業務に頑張っていきたい」と、喜びを語った。

ネパールで活動 市長表敬し報告

宮崎中央RC

ネパールで学校改善のプロジェクトに取り組む宮崎中央ロータリークラブ（松山春喜会長、49人）は25日、市長を表敬し現地での活動を報告した。

同クラブは子どもを対象にした支援をしようとして2年前から計画を進め、2月に同クラブ会員など3人が現地のフルバリー小を訪問。ロータリー財団の補助金約110万円を利用し、現地のロータリークラブを通して校舎や屋根の整備、文房具などを寄贈した。表敬には松山会長ら3人が訪れ、撮影した写真や動画を見せつつ現地の様子を報告。戸敷正市長は「今後もいろいろな形で奉仕をお願いしたい」と話した。

平成26年3月26日▶
宮崎日日新聞

● VTT委員会より

いよいよドイツ1950地区VTT（職業研修チーム）派遣メンバーが出発致します。素晴らしい研修をされて将来の日本の農業、特に有機農業が世界の子ども達に安全な食を提供されるようになることを期待します。

〈ガバナー 大迫より〉

ロータリー財団未来の夢計画




「有機農業を通して世界の子どもたちに安全な食材を」

国際ロータリー第 1950 地区ドイツ VTT(職業研修チーム)派遣メンバー


2014年6月3日(火)14:05 LH717 羽田空港発


～6月27日(金)18:20 LH716 フランクフルト空港発


■リーダー


	<p>上川 咲男 1951.5.23 生まれ 63 歳 職業: 上川イングリッシュスクール学院長 趣味: 旅行、子供達に世界の事や英語を教えること 国際ロータリー第 2730 地区VTT委員長 鹿児島南ロータリークラブ(2011-2012 年度会長)</p>
--	---

■メンバー

	<p>長谷川 暢大 1977.6.16 生まれ 36 歳 職業: 有機農業研修生 趣味: 登山、旅行、料理、町の為のボランティア活動 スポンサークラブ: 宮崎ロータリークラブ</p>
---	---

	<p>渥美 聡孝 1982.11.27 生まれ 31 歳 職業: 九州保健福祉大学薬学部薬学科 助教授 趣味: 登山、植物の写真を撮ること スポンサークラブ: 延岡ロータリークラブ</p>
---	--

	<p>松本 慎一郎 1981.2.10 33 歳 職業: 有機農業生産法人役員 趣味: 音楽制作、地域活動 スポンサークラブ: 宮崎西ロータリークラブ</p>
---	---

	<p>和田 哲哉 1984.10.3 生まれ 28 歳 職業: 植物工場研究員 趣味: サイクリング、写真、アロマセラピー、料理など スポンサークラブ: 鹿児島西ロータリークラブ</p>
---	---

国際ロータリー-第2730地区

2013-14年度 5月～6月迄の主な行事実施予定一覧

月日	曜日	行事	開催時間	摘要	場所
5/11	日	会員増強維持セミナー	11:00～16:00	各クラブ代表会員	メインホテル
5/17～18	土・日	RYLA		えびのRC	
5/17～18	土・日	RYLA		指宿RC	加世田市
5/25	日	地区研修・協議会	9:00～15:30	各RC	鹿屋市文化会館
5/26～6/5	火～水	シドニー国際大会			オーストラリア
6/15	日	新会員のための地区研修会 RLIパートII研修会	11:00～15:00		メインホテル
6/20～22	金～日	東北被災地訪問(仮)	—	参加希望会員 (先着30名)	陸前高田市、 郡山市(郡山西北RC)
6/21	土	延岡RC60周年記念式典			
6/22	日	新旧地区運営委員会			

※予定は変更する場合がありますので御了承ください。

RI第2730地区 3月出席率報告

クラブ	出席率			会員数				
	50	82.08	%	13/7/1	3月末	女性	増減	
宮崎県北部	延延岡	岡中	岡東	80.20	75	75	7	0
	延延岡	岡中	岡東	97.43	51	51	2	0
	日日向	日向	日向	93.14	54	53	5	-1
	日日向	日向	日向	67.53	20	18	1	-2
	日日向	日向	日向	91.67	30	32	6	2
	日日向	日向	日向	80.00	14	15	1	1
(7RC)	平均及び合計			91.67	7	6	0	-1
宮崎県中部	宮宮崎	崎西	崎北	85.95	251	250	22	-1
	宮宮崎	崎西	崎北	92.07	100	95	6	-5
	宮宮崎	崎西	崎北	85.42	81	84	7	3
	宮宮崎	崎西	崎北	87.96	68	73	9	5
	宮宮崎	崎西	崎北	74.86	35	36	4	1
	宮宮崎	崎西	崎北	75.58	46	49	7	3
(9RC)	平均及び合計			81.82	22	23	1	1
宮崎県西部	宮宮崎	崎西	崎北	91.25	20	21	2	1
	宮宮崎	崎西	崎北	79.34	24	24	3	0
	宮宮崎	崎西	崎北	88.71	48	48	1	0
	宮宮崎	崎西	崎北	84.11	444	453	39	9
	宮宮崎	崎西	崎北	87.50	22	22	4	0
	宮宮崎	崎西	崎北	93.57	32	35	1	3
(7RC)	平均及び合計			100.00	10	10	0	0
宮崎県南部	宮宮崎	崎西	崎北	90.07	49	51	5	2
	宮宮崎	崎西	崎北	94.61	45	43	5	-2
	宮宮崎	崎西	崎北	84.62	46	46	2	0
	宮宮崎	崎西	崎北	69.80	31	36	4	5
	宮宮崎	崎西	崎北	88.60	235	243	21	8
	宮宮崎	崎西	崎北	91.94	32	31	1	-1
(3RC)	平均及び合計			91.66	11	13	0	2
鹿児島県北部	鹿児島	薩南	薩中	84.72	18	17	1	-1
	鹿児島	薩南	薩中	79.63	44	42	3	-2
	鹿児島	薩南	薩中	83.42	49	53	11	4
	鹿児島	薩南	薩中	83.20	54	56	0	2
	鹿児島	薩南	薩中	87.50	26	24	3	-2
	鹿児島	薩南	薩中	82.14	7	7	0	0
(7RC)	平均及び合計			79.17	14	12	3	-2
鹿児島県中部	鹿児島	薩南	薩中	83.33	21	21	2	0
	鹿児島	薩南	薩中	82.63	215	215	22	0
	鹿児島	薩南	薩中	73.53	27	28	2	1
	鹿児島	薩南	薩中	93.70	2	4	0	2
	鹿児島	薩南	薩中	78.67	19	19	1	0
	鹿児島	薩南	薩中	73.21	26	28	0	2
(5RC)	平均及び合計			72.50	28	30	1	2
鹿児島県南部	鹿児島	薩南	薩中	81.27	151	150	13	-1
	鹿児島	薩南	薩中	67.50	19	20	0	1
	鹿児島	薩南	薩中	80.50	51	49	8	-2
	鹿児島	薩南	薩中	85.04	28	30	2	2
	鹿児島	薩南	薩中	100.00	36	35	2	-1
	鹿児島	薩南	薩中	73.33	17	16	1	-1
(5RC)	平均及び合計			81.27	151	150	13	-1
鹿児島県東部	鹿児島	薩南	薩中	83.61	45	46	3	1
	鹿児島	薩南	薩中	87.74	36	32	0	-4
	鹿児島	薩南	薩中	89.90	60	59	11	-1
	鹿児島	薩南	薩中	70.65	23	25	3	2
	鹿児島	薩南	薩中	89.67	40	41	0	1
	鹿児島	薩南	薩中	76.09	25	25	0	0
(8RC)	平均及び合計			62.50	25	25	0	0
鹿児島県市内	鹿児島	薩南	薩中	64.74	34	35	1	1
	鹿児島	薩南	薩中	78.11	288	288	18	0
	鹿児島	薩南	薩中	67.48	54	61	0	7
	鹿児島	薩南	薩中	65.71	40	40	3	0
	鹿児島	薩南	薩中	85.42	75	77	0	2
	鹿児島	薩南	薩中	89.77	31	30	0	-1
	鹿児島	薩南	薩中	76.53	58	58	3	0
	鹿児島	薩南	薩中	87.50	12	12	1	0
	鹿児島	薩南	薩中	78.22	35	35	3	0
	鹿児島	薩南	薩中	87.13	24	26	2	2
(10RC)	平均及び合計			71.19	27	31	2	4
奄美	鹿児島	薩南	薩中	86.17	43	46	9	3
	鹿児島	薩南	薩中	79.51	399	416	23	17
	鹿児島	薩南	薩中	73.33	56	57	0	1
(3RC)	平均及び合計			70.37	52	56	5	4
全体	平均及び合計			75.00	24	25	1	1
全体	平均及び合計			72.90	132	138	6	6
全体	平均及び合計			82.08	2,278	2,323	170	45

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会



3月の寄付金傾向

3月分合計額 58,468,054 円
累計額 1,127,021,135 円 (前年同期比 2,094 万円増)

参考 前年度 3月分合計額 : 49,706,602 円、累計額 : 1,106,084,307 円

普通寄付金

3月当月 10,431,117 円
3月末累計 399,586,463 円
(前年度比 0.02%増)
(" 8万円増)
(予算達成率 99.9%)

普通寄付金下期分は2,079クラブ(91%)から納入されました。(昨年度は92%、2,106クラブ)尚、上、下期ともにまだご寄付をいただいているクラブが123あります。既に納入済みの地区も4地区ありますので、まだご送金されていないクラブへはご連絡くださいますようよろしくお願いいたします。

★普通寄付金納入状況・下期分 (納入数/クラブ数)

地区	納入数/クラブ数	納入割合	地区	納入数/クラブ数	納入割合
2500	58/66	88%	2610	63/66	95%
2510	53/71	75%	2620	74/78	95%
2520	56/81	69%	2630	78/80	98%
2530	61/68	90%	2750	80/87	92%
2540	33/42	79%	2760	77/83	93%
2550	43/50	86%	2780	60/63	95%
2560	52/56	93%	2640	54/71	76%
2570	完納	100%	2650	88/96	92%
2770	70/77	91%	2660	79/83	95%
2790	79/84	94%	2670	65/74	88%
2800	完納	100%	2680	72/73	99%
2820	54/58	93%	2690	65/67	97%
2830	36/41	88%	2700	59/61	97%
2840	45/46	98%	2710	68/74	92%
2580	66/71	93%	2720	65/74	88%
2590	58/61	95%	2730	53/64	83%
2600	完納	100%	2740	完納	100%

合計：納入数 2,079RC
地区ロータリークラブ数 2,281RC
普通寄付納入実績 3月31日現在、当会入金分

特別寄付金

3月当月 48,036,937 円
3月末累計 727,434,672 円
(前年度比 2.95%増)
(" 2,086万円増)
(予算達成率 80.8%)

3月末累計額は前年同期比2.95%増、約2,086万円の増加となりました。直近5年間のうちで、今年度累計額は一番高い金額を維持し続けています。

今年度残り3ヶ月の寄付収入は主に特別寄付金となります。引き続き、ご支援・ご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

☆ 創立記念寄付

(単位：万円)

地区	クラブ名	金額	地区	クラブ名	金額
2570	所沢東	50	2620	甲府南	10
2580	那覇	15	2760	岡崎城南	30
2590	川崎高津南	10		岩倉	20
2600	白馬	15		名古屋守山	50
	大町	15	2670	阿波徳島	10
2620	塩尻北	20	2730	川内	20
	清水中央	10		奄美中央	20
合計		14クラブ			295

※所沢東RCは1月に創立記念としてご送金いただきましたが、当会の掲載もれがありましたため、今月改めて、追記させていただきました。

☆ 地区大会寄付

D2570 10万円

☆ 高額寄付者 (一度に100万円以上の寄付)

D2700 福岡平成RC 増田有資氏 200万円

累計 400万円

D2710 徳山セントラルRC 西脇万治氏 100万円

累計 100万円

☆ 学友寄付者

*田 鎬 鎮氏(韓国/1992-1994年/横浜国立大学大学院/横浜鶴峰RC)10,000円 累計 500,000円

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。



ロータリー最近の資料から



- ◎「ロータリー活動で感じたこと」 田中作次 2014 5p (D.2550月信)
- ◎「日本ロータリーの精神伝統 その1・2」 深川純一 伊丹R.C.2010 2p
(純ちゃんのコーナーPartIX)
- ◎「ロータリーの伝統 その1～3」 深川純一 伊丹R.C. 2013 3p (純ちゃんのコーナーPartXII)
- ◎「少会員クラブの運営に思うこと」 安孫子貞夫 2014 1p (D.2800月信)
- ◎「ロータリアンその使命と魅力」 大迫三郎 2013 3p (D.2730月信)
- ◎「ロータリーの原点とは？」 本田博己 2013 3p (D.2840月信)
- ◎「ロータリー理解推進月間によせて“温故知新”奉仕の理想など」
諏訪昭登 2014 1p (D.2710月信)
- ◎「ロータリー・ファミリーの素晴らしさ」 飯村愼一 2013 1p (D.2550月信)
- ◎「あの素晴らしいMR.ハリスと世界を変えたそのクラブ」 R.I.; 肥爪彰夫訳 2012 [15p]
- ◎「驚くべきポリオの話! (ロータリーの冒険)」 R.I.; 肥爪彰夫訳 2013 [15p]

[上記申込先: ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL. 03-3433-6456 ・ FAX. 03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

入退会報告

3月31日現在分

●入会者

ご入会、おめでとうございます。

- 立山 孝幸 (国分中央RC)
 - 安部 康博 (国分RC)
 - 新坂 雄三 (奄美RC)
 - 池田 礼子 (阿久根RC)
 - 武田 健次 (加治木RC)
 - 河井 敬司 (加治木RC)
 - 垣内 猛 (川内RC)
 - 宮原伸一郎 (志布志みなとRC)
 - 上村 邦典 (鹿児島東RC)
 - 篠崎 泰典 (きもつきRC)
 - 牛鼻 浩志 (都城中央RC)
 - 山口 博司 (延岡RC)
 - 塩月 隆久 (延岡東RC)
 - 宮元 由香 (都城北RC)
 - 江藤 敏治 (宮崎中央RC)
- 合計 15人

●退会者

お疲れ様でした。

- 佐々木淳人 (国分中央RC)
 - 末重小枝子 (国分中央RC)
 - 日高 康信 (日向RC)
 - 熊原むつ子 (日向東RC)
 - 中野 俊輔 (川内RC)
 - 徳元 孝行 (国分RC)
 - 三明 稔 (加治木RC)
 - 橋口 龍二 (指宿RC)
 - 亀山 忠弘 (志布志みなとRC)
 - 川崎 正博 (串良RC)
 - 阿武 隆 (奄美中央RC)
 - 濱田 浩史 (かのや東RC)
 - 三浦 雄二 (鹿児島サザンウインドRC)
 - 菌田 敏弘 (鹿屋西RC)
 - 大平 和章 (鹿屋西RC)
 - 後藤 雅彰 (鹿屋RC)
 - 和田 明彦 (延岡RC)
 - 西野 竜一 (延岡RC)
 - 川崎 康司 (延岡RC)
 - 松居 龍 (延岡RC)
 - 川畑恵理子 (佐土原RC)
 - 甲斐 祐次 (都城西RC)
 - 原田 泰二 (都城北RC)
 - 川口 道子 (宮崎南RC)
 - 山中 智弘 (串間RC)
 - 紀藤 哲夫 (宮崎北RC)
 - 八田 昇 (宮崎北RC)
 - 宮原 孝行 (宮崎RC)
 - 山下 幸春 (宮崎RC)
 - 川本 良則 (宮崎RC)
 - 鈴木 雄輔 (日南RC)
 - 丸尾 正利 (日南RC)
 - 向川 欣宏 (鹿児島RC)
 - 尾辻 義人 (鹿児島RC)
 - 岡田稔太良 (延岡中央RC)
- 合計 35人



月信4月号における物故会員紹介欄にて、小山幸義様の所属クラブを【川内RC】と表記致しましたが、正しくは【鹿児島西】の誤りでした。関係される鹿児島西・川内両RCには大変ご迷惑をお掛けしました。謹んでお詫び申し上げます。

国際ロータリー第2730地区

2013-2014年度

ガバナー 大迫三郎

ガバナー事務所

〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田ビル3階

TEL.0985-61-7728 FAX.0985-61-7735

あなたのお悩みご解決！
お気軽にご相談下さい。

田中寛 法律事務所

弁護士 田中 寛

(宮崎県弁護士会所属)

宮崎市旭1丁目8番19号楠並木ビル4階

【取扱い事件】

民事、刑事、交通事故、家事(相続、離婚問題など)、契約など

電話予約制

TEL 0985 - 27 - 2532

FAX 0985 - 27 - 2557